

吉野よしのの離宮とつみやに幸いさす時ときの歌うた二首

一七二三番

滝たきの上うへの

三船みつねの山やまゆ

秋津あきづ辺へに

来き鳴なき渡わたるは

誰たれ呼よぶ子こ鳥どり

誰呼子鳥

一七二四番

落おち激たぎち

流ながる水みづの

岩いはに触ふれ

淀よどめる淀よどに

月つきの影かげ見みゆ

槐本つきのもとの歌うた一首

一七二五番

楽浪ささなみの

比良山ひらやま風かぜの

海吹うみふけば

釣つりする海人あまの

袖そで反かへる見みゆ